

配荷学習機能付属

# 出荷管理システム



農産物・生産物の価値を最大化するため、適正配荷を目指す！

# システムの目的と概要機能

- 各市場の需要傾向を掴み農産物の価値の最大化する。

## ○適正配荷および汎用性について

配荷状況とセリ結果の統計から、市場の傾向を掴むための分析が行えます。自動配荷機能では、季節・祝日・天候等のさまざまな外的要因に対応するため、柔軟な配荷設定が行える様になっています。計算上の配荷に対し、調整を行う(教えていく)事で、次回から教えられた傾向も考慮して配荷計算する事も可能です。集積された情報はAI活用の基盤にもなります。

- 集荷・出荷の効率化を行い、誤配送を防止する。

## ○集荷・出荷の効率化の方法と誤配送防止について

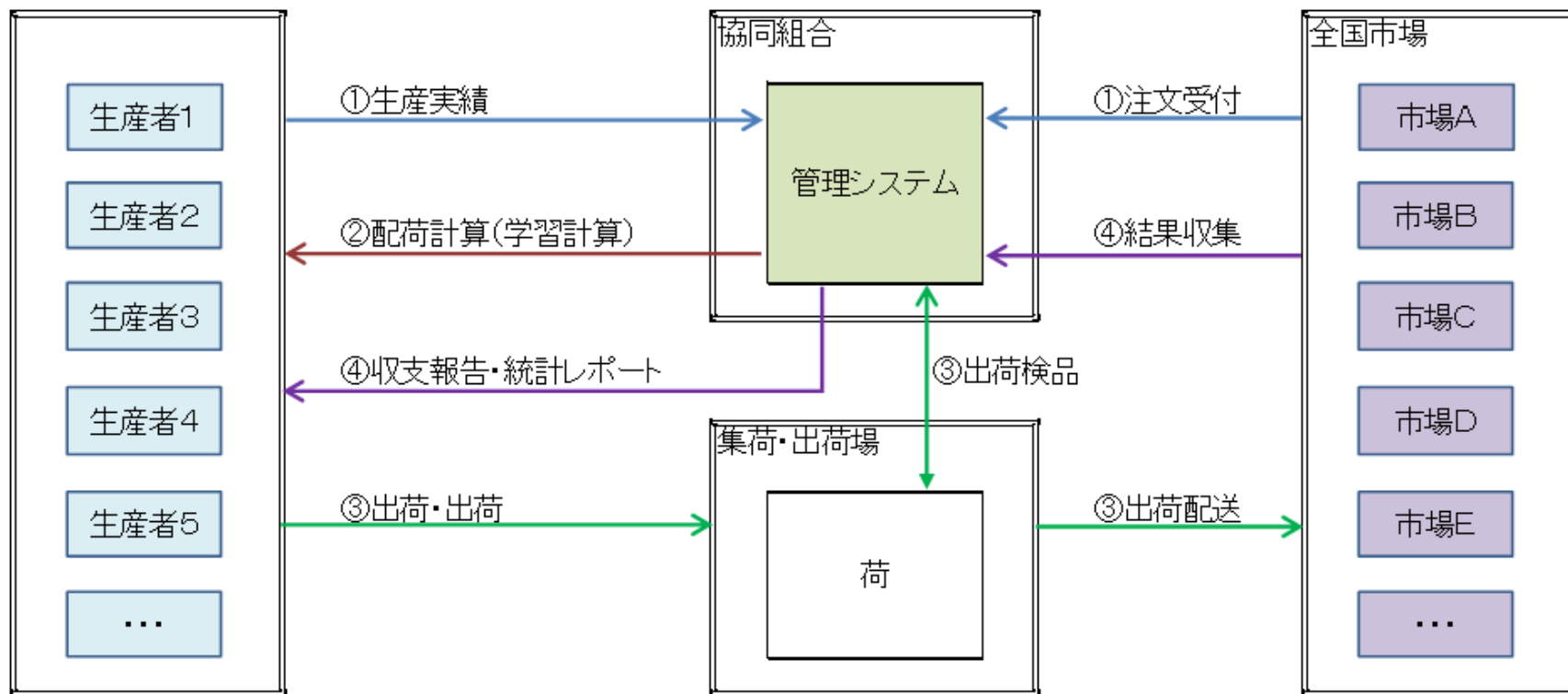
配荷確定にて、各生産者毎に市場別等階級別の情報が提示されるため、(農産物等の特性に合わせて)「集荷前に」配荷を考慮した集荷準備の運用が可能となり、集荷・出荷の時間を短縮する事が可能です。また付属の検品システムにて出荷検品を行い誤配送を防止します。検品結果から運送用書類および報告データが作成できるため出荷業務が効率化されます。

# 機能概要図

農産物の価値を最大化できる様に、過去実績と各市場の注文と各種方針から、配荷の最適化を行い、集荷・出荷業務をサポートするシステム

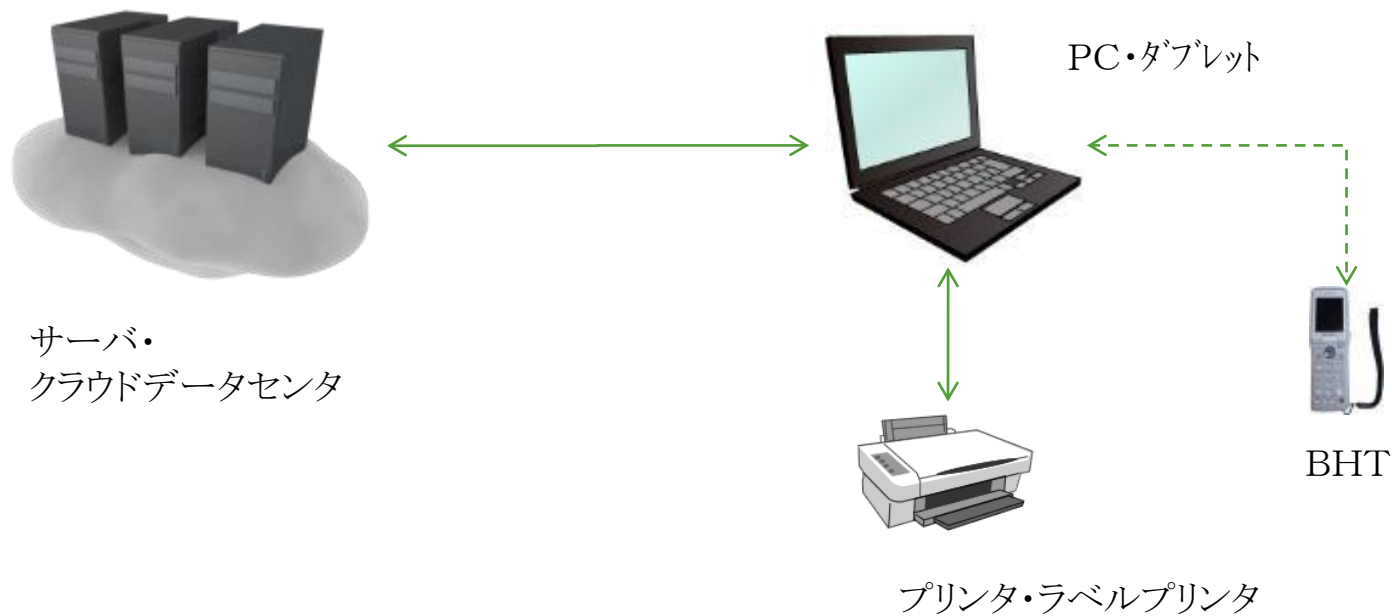
## 業務フロー

①注文受付・生産実績	
②配荷計算(学習計算)	
③集荷・検品・出荷	
④セリ結果・収支報告	



# 動作環境

インターネット経由のデータ一括管理によって、インターネット環境と必要な機能に応じた機器があれば、出荷場・ハウスなど場所を問わずにシステムをご利用できます。



# 主要な業務機能一覧

No	機能概要	概要説明
1	注文受付	各市場からの予約注文を受付します。
2	生産実績	農産物の生産実績を登録します。生産物にもよりますが、任意のグループ単位でQRコードを発行します。
3	配荷計算	過去統計と配荷方針に従って適正配荷を自動計算し、必要に応じて調整を行ってから配荷を確定します。配荷を確定すると各生産者に情報が通達されます。
4	出荷検品	BHTを使って、各市場毎にQRコードを読取し、出荷検品を行います。出荷に必要な帳票・伝票やデータを出力します。
5	結果収集	セリの結果情報をEXCELファイルから取込します。
6	解析・統計	過去実績データに対して、さまざまな角度から分析を行う事ができ、各市場や品種などの傾向を掴む事ができます。

# システム規模

分類	機能詳細
システム規模	画面数:46、データ出力数:11、データ取込数:1

# システム機能詳細

分類	機能詳細
情報共有機能	システムにログインすると、メニューには連絡事項が表示されています。連絡事項には、画像および文章で情報共有をはかることができます。また情報共有がどこまで浸透しているかを確認する事もできます。
QRコード管理機能	QRコードの発券、検索、破棄、および、検品結果の取込等を行う事ができます。
情報保護管理機能	個人統計情報はパスワードをかけて本人以外の実績を見れなくする事ができます。
データ解析機能	多くの切り口で解析できる事ではEXCEL出力できる。 1. 集計単位 (次の条件で集計単位を指定する) ①日単位、②月単位、③年単位 2. 計算対象 (次の条件で集計対象を指定する) ①期間、②曜日、③パターン、④生産者、⑤品種、⑥等階級、⑧市場、etc 3. 集計目的 (次の内容から集計目的を選択する) ①出荷量、②平均単価、③売上金額
データ出力・取込機能 (帳票印刷・データ出力・EXCEL出力・メール送信、EXCEL取込)	以下のデータ出力・取込を行う事ができます。 ①生産実績一覧、②生産者別配荷表、③出荷指示書、④注文リスト、⑤買上リスト、⑥送り状、⑦荷受伝票、⑧市場別出荷情報 (EXCEL出力)、⑨市場別出荷情報 (メール送信)、⑩生産者別統計表、⑪解析結果一覧、⑫セリ結果単価情報取込

# 主要なマスタ機能紹介

No	機能	概要
1	生産者マスタ 品種マスタ 生産品目マスタ	組合内の生産者情報および生産品の各種情報を登録する。品種情報では、入数や表示順、計算結果の一覧で表示する色等を設定する事ができる。生産者の誰が何を生産しているかを登録しておく事で、生産者でログインしている場合、生産実績の登録等の際に関連しない品種が表示されなくなり、利用が容易になる。
2	市場マスタ 市場詳細マスタ	各市場と市場詳細(市場内分類)を登録する。各市場の担当者のメールアドレスを登録しておく事で、担当者に出荷内容をメールする事もできる。
3	出荷日マスタ	出荷日を登録する。カレンダーが表示され、日付のダブルクリックで出荷切替ができる。システムは出荷日に従って生産実績の登録期限や出荷確定期限を管理する。
4	配荷振分マスタ 配荷優先マスタ	曜日毎に各市場と品種等階級毎に「希望/不要(色表現)」等の設定を行う事が出来る。各市場と品種のマトリックスのセルをダブルクリックで切替する。計算結果の一覧にも参考として色が表記される。複数の生産者が同一の品種を生産している場合に、割り当てる優先順位を設定する事ができる。

# システム導入の効果

No	機能	概要
1	解析・統計	出荷実績(供給実績)と売上(セリ結果)の関係、市場の傾向を掴む事が出来る様になります。これらの情報を元に、配荷の適正な規則設定を策定したり、営業戦略に役立てる事が出来ます。
2	配荷処理	農産物は生き物であるため生産計画通りに生産する事が困難です。出荷日は、市場からの注文や適正配荷を考慮し、多品種にわたって誤りの無い配荷を短時間に行う必要があります。これらの状況に対して、農産物の生産実績が確定した時点から『短時間で』適正配荷を行う事が出来る様になります。
3	出荷処理	「集荷前に」各生産者毎に市場別等階級別の情報が提示される事で(農産物の特性に合わせて)配荷を考慮した集荷の運用が可能となり、集荷・出荷時間を短縮する事が出来ます。
4	検品処理	検品業務を行う事で、市場毎にQRを読み込んでいく事で出荷検品を行い誤配送を防止(追加運送等の無駄費用を削減)できます。
5	出荷書類	検品実績のデータから、出荷報告や運送書類など出荷に必要な書類を生成出来るため、業務を効率化する事ができます。



# 画面イメージのサンプル

配荷入力画面は重要度が高く最も複雑な画面となります。システム内全般的に、通常運用では可能な限り簡単に操作できる事を目標としており、活字のみに頼らず色を多用した視覚的な表現、マウス操作と数字入力のための簡単操作、等が意識されています。

配荷入力

出荷日 2019/01/15 ( 2019/01/14 ~ 2019/01/15 ) ←前出荷 翌出荷→ 配荷確定 自動配荷

最新読込 1列削除 追加登録 登録 戻る

品種名	等級	出荷口数	配荷口数	市場										在庫口数	追加口数				
				確定	確定	未確定	確定	確定	確定	未確定	未確定	未確定	未確定			未確定			
合計		24	24	5	0	1	0	3	7	0	8	0	0	0	0	0	0	0	
品種B	秀D	3	3																
	秀C	10	10			3		2	3		1	1							
	秀B	8	8	2					2		2								
	秀A	2	2								1			1					
合計		21	21	2	0	3	0	2	7	0	4	2	0	0	0	0	0	0	
品種C	秀B	1	1					1											
	秀A	1	1								1								
合計		2	2	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
品種D	秀C	4	4			1		1	1		1								
	秀B	7	7	2					3										
合計						0	1	5	0										
品種E																			
合計口数		1096	1096	111	80	49	13	63	249	51	201	74	47	0	28	8	14	0	0
合計本数		9374	9374	333	240	147	59	183	747	153	605	222	141	0	140	24	70	0	0

合計在庫口数 0  
合計在庫本数 0

指定の市場に対して配荷を「解除／割当」することができます。

自動配荷を実行して在庫を計算で割り当てて配荷された状態の一覧になります。

左右が市場のスクロール、上下が品種のスクロールになっています。関連するタイトルや合計欄も連動してスクロールします。

セルには直接数字を入力して調整することができます。数字を入力・変更するとリアルタイムに合計欄と在庫数にも反映されます。

品種毎の在庫数が表示されています。全ての配荷が終わると在庫数は全て0になります。

品種マスタ登録に登録された色が表示されます。

配荷目安(希望)設定の色が背景色で表示されます。これらの設定は自動配荷で考慮されます。

## システム導入費用

内容	内訳	価格
ソフトウェア販売価格	販売価格(10ライセンス付)	1,650,000円 (税抜)
追加ライセンス費用	追加ライセンス/年間(1ライセンス)	18,000円 (税抜)
導入支援	導入支援費用 ①サーバ側設定費用 ②クライアント側設定費用 ③BHTプログラム設定費用	200,000円~(税抜)
	マスタ設定支援費用	100,000円~(税抜)
	その他(応相談)	0円~(税抜)

注意:システム導入費用には、ハードウェアに関する費用は含まれておりません。